

## ネットワークカメラ ファームウェアリリースノート

対象機種：	WV-U11300-V2 WV-U21300-V2L		
バージョン 更新日	ファームウェア ※	更新内容 (項目末尾に「*」がついている項目は、別途「追加情報」チラシを参照ください)	備考
Ver2.70 2024/10/30	u2132la_270ES.zip	1.H.264 5fps設定で運用していると、フレームレートが低下する現象の改善 2.ライブ画と詳細設定画面異なっている撮像モードのプルダウンメニューで表示される項目の並びを統一するように改善	
Ver2.62 2024/7/10	u2132la_262ES.zip	1.カメラのブラウザ設定画面において、画質調整画面、及び動作検知設定画面で映像が表示されない現象の改善 〔発生条件〕 2024年7月以降の生産品と古いファームウェアバージョン（V2.50/V2.60/V2.61）を組み合わせた際に発生	
Ver2.61 2024/6/20	u2132la_261ES.zip	1.圧縮方式H.264使用時、フレームレートと解像度を以下の組み合わせで使用した場合、フレームレートが低下しているように見える現象の改善 〔条件〕 フレームレート：5fps、3fps 解像度：640x360、320x180、VGA、QVGA	
Ver2.60 2024/5/28	u2132la_260ES.zip	1.画面内文字に使用するフォントを変更 2.i-PRO社以外で開発された一部の機能拡張ソフトウェアが動作しない現象の改善 ※対象バージョン：Ver.2.50 3.最長露光時間を“最大4/30s”に設定した際、稀にカメラが再起動する場合がある現象の改善	
Ver2.50 2024/2/29	u2132la_250ES.zip	1.画面内に埋め込まれているURLのリンク先を現在のi-PROブランドサイトに合わせて変更 2.VMDのエリア、検知感度などを設定した後にカメラ再起動すると、検知されにくくなる現象の改善 3.画像回転を「90°」「270°」設定時にVMDを設定すると、ライブ画ページからVMDをOFFにできない現象の改善 4.詳細設定画面で最大ゲインを「0」と「1」を切り替えた際に、最長露光時間の表示が直ぐに反映されない現象の改善 5.ライブ画表示中に、画質操作メニューを連続して操作すると、カメラが再起動する場合がある現象の改善 6.光量制御モードで「ELC」かつスーパーダイナミック「Off」にした際、新GUI上の最長露光時間の選択肢が、詳細設定画面の最長露光時間と異なる表示になる現象の改善 7.画像回転「90°」にした場合、スナップショット画像の一部が崩れてしまう現象の改善 8.稀にバージョンアップが失敗する場合がある現象の改善	
Ver2.40 2023/9/26	u2132la_240ES.zip	1.機能拡張ソフトウェアのインストール、及びアップデート時に、通信速度が遅い環境下でも失敗しにくくなるように改善 2.未登録ユーザーの初期値を「使用する」に変更 3.SDメモリーカードへ録画中にレコーダーをシーケンス表示すると、ごく稀にレコーダー側で通信エラーが発生する現象の改善 4.ブラウザ（Google Chromeなど）やWV-ASM300UXから、SDメモリーカード内の録画データをダウンロードすると、通信状況が悪い場合にダウンロードが失敗する場合がある現象の改善 5.SNMPトラップ設定の通知先ポートを初期設定(162)以外に設定しても、初期設定(162)に送信されてしまう現象の改善 6.外部クライアントなどからカメラの仕様として存在しないストリームのURLを指定して、アクセスを繰り返すとカメラが再起動する現象の改善	
Ver2.35 2023/7/28	u2132la_235ES.zip	工場での生産性を向上させるための改善	
Ver2.34 2023/4/12	u2132la_234ES.zip	初版	

※ファームウェアは「zip」形式の自己解凍型圧縮ファイルとなっております。ご利用の際は展開後、拡張子「.img」ファイルにてご利用ください。